



CASE STUDY

営業マネジメントボードを3ヶ月で構築 営業活動の強化と月100時間以上のレポート作成工数を削減

エレコム株式会社



データを集約して一連の営業活動フェーズを一元的に可視化

パソコン周辺機器やタブレット、スマートフォンの関連製品の開発・販売を手掛けるエレコム株式会社(以下、エレコム)では、「MotionBoard」を導入し、わずか3ヶ月で一連の営業活動フェーズを可視化するダッシュボードを構築した。これにより、30名近くの営業マネージャーが同じ指標を見て活動できるようになり、課題分析や受注プロセスの改善に生かせるようになった。

営業本部 営業企画課 法人営業企画チーム 三木 孝仁 氏

Summary

既 要

背景・課題

- レポートがシステム毎にばらばらだったため、 複数のレポートを手動で集計・統合するために営業全体で月100時間以上の工数と労力を要していた
- 営業担当ごとにレポートのフォーマットが異なり、部門全体での定点的なKPI観測や比較、課題分析が難しかった



導入のポイント

- 営業・マーケティング領域において豊富なテンプレートを有する MotionBoard を短期間で導入
- ウイングアークの導入ソリューションである Data Empowerment Solution (DES) を活用し、作業負担の大きいデータプレバ レーションを委託



効 果

- 一連の営業活動フェーズをMotionBoard 上にデータを集約して一元的に可視化することで受注プロセスの改善に生かせるように
- ワンクリックで統合されたレポートが出てくるようになり、のべ80名の営業担当がそれぞれ週20分かけていた時間がゼロになり、営業全体で月100時間以上のレポート作成の工数を削減
- Excelでは出来なかった差分比較も簡単になり、30名近くの営業マネージャーが同じ指標を見て活動できるように

導入製品・サービス

MotionBoard

ビジネスのあらゆるデータを可視化するBIダッシュボード。 データを必要なカタチで、シンプルに可視化。

MOTION BOARD



クロージングオペレーションダッシュボード ※本画面ではサンプルデータを使用

豊富なテンプレートと 柔軟なデータ取り込みフローが決め手に キックオフからわずか3ヶ月で本番リリース

エレコムの法人営業部門では、以前からSFA (営業支援)ツール、MA(マーケティング・オー トメーション)ツールなどの様々なシステムの 導入が進められてきた一方で、システム毎の 複数のレポートを手動で集計・統合するのに相 当な時間と労力がかかっていた。また、各営業 担当は独自のレポートで個別に分析をしてい たため、営業企画という立場から全体を捉え、 定点的な KPI 観測や、部門ごとの比較などの 分析が難しくなってしまっていた。

こうした課題に対し、各システムのデータ を統合して望む形で可視化でき、かつスピー ディーに導入できる新たなツールを探した結果、 MotionBoardに行き着いた。

MotionBoard の選定理由として三木氏が 挙げるのがウイングアークの提供するソリューショ ン「Data Empowerment Solution (DES)」 だ。営業・マーケティング領域の豊富なテンプ レートが用意されていること、テンプレートに 連携するためのデータ加工サービス(データプ レパレーション)をセットで提供していることが 決め手となった。

ツールの検討開始から9ヶ月、キックオフ からわずか3ヶ月という短期スケジュールで ダッシュボードの実装を完了、現在はSFAと MotionBoardを連携し、リードジェネレーショ ンからナーチャリング、商談、受注までの一連の 営業活動フェーズを一元的に可視化している。

主に利用しているクロージングオペレーショ ンのダッシュボードでは、売り上げ実績から数 字の着地見込み、目標までの差分が一目で分 かるようになり、活動 KPI ダッシュボードでは、 活動件数、案件保有数、商談件数などの受注 前の行動を可視化し、どういった活動が売り上 げにつながっているかを定点的にチェックでき るようになった。

「レポーティング業務に追われていた時間を、 分析や未来への打ち手を考えることに充てら れるようになり、それにより必要な行動を迅速 に取れるようになりました。全国のお客様に 最新かつ最適な製品を提案、導入いただける 活動につなげていきたいと考えています」(三 木氏)と、今後もさらなるデータ活用を推進し ていく姿勢だ。



ウイングアーク1st株式会社

活動KPIダッシュボード ※本画面ではサンプルデータを使用



エレコム株式会社

昭和 61 年 (1986 年) 5 月 設立

所在地 : 大阪府大阪市

URL : https://www.elecom.co.ip/

事業内容:パソコン及びデジタル機器関連製品の開発、製造、 販売

サイト内でより詳しく ご紹介しております。

https://www.wingarc.com/ product/usecase/414.html





E-Mail: tsales@wingarc.com

[本社] TEL: 03-5962-7300(代) [大阪] TEL: 06-6225-7481 [名古屋]TEL: 052-562-5300 [仙台]TEL: 022-217-8081 [新潟]TEL: 025-241-3108 [福岡]TEL: 092-292-1092 [札幌]TEL: 011-708-8123 [広島]TEL: 082-535-5291

CSALL057A2202